

東教育財団だより

発行所
公益財団法人
東教育財団
大阪市中央区南本町
2丁目2番11号
堺筋本町西尾ビル6階
電話 06 (6262) 7363
FAX 06 (6227) 8068
発行責任者 北井 保行

麗 春

本年もよろしく
お願い申し上げます



令和四年度の

助成事業を

募集します

東教育財団では、中央区内の学校教育及び社会教育の育成、並びに、地域文化の振興に寄与するため、学校教育活動、社会教育・生涯学習活動、並びに、地域文化・まちづくり活動に助成を行っています。

令和四年度の助成事業の申請受付は、**二月九日(水)**から、**二月二十八日(月)**までです。

※なお、申請の事前相談は随時受付しています。

助成対象事業

① 学校教育事業助成

中央区内の学校教育の充実・発展に寄与し、かつ、当該学校の独自性や特性を持つ事業

〈参考事例〉

- 地域の歴史、伝統、文化、産業等に関する調査・学習事業
- 右記の調査・学習によって作成した冊子等の発行事業
- 外国につながるのがある児童生徒への日本語等指導事業
- 姉妹校交流(多文化交流・共生事業)



「学校教育事業助成説明会」

- 伝統芸能(文楽、能等)鑑賞・学習・発表事業
- 校内緑化等自然環境整備事業
- クラブ活動に必要な用具・資材の購入・貸与事業
- クラブ活動の地域交流事業
(例:吹奏楽部が開催する地域コンサート)
- クラブ活動等における全国大会等への参加事業
- 学校周年記念事業(十周年等特別に実施する周年事業に限る)

② 社会教育・生涯学習事業助成

中央区内の社会教育や生涯学習の充実・発展に寄与する事業
ただし、営利を目的とする事業はこの限りでない。



「社会教育・生涯学習事業助成説明会」

③ 地域文化まちづくり事業助成

中央区内の地域文化や地域まちづくりの振興に寄与する事業
ただし、営利を目的とする事業はこの限りでない。

助成対象団体

- ① 学校教育事業助成
中央区内に所在する公立の幼稚園、小学校及び中学校
- ② 社会教育生涯学習事業助成
社会教育・生涯学習の活動を行う社会教育団体及び生涯学習団体
- ③ 地域文化 まちづくり事業助成
地域文化・まちづくり活動を行う団体



「地域文化事業助成説明会」

助成基準

令和二年度以降の助成基準及び助成額は、令和元年度と同様である（令和元年九月四日開催の「資金運用及び助成事業検討委員会」で取り纏め、同年十月九日開催の「理事会」において承認）。

但し、校園周年記念特別事業及び外国語対応教育環境充実事業への特別助成は、この限りでない。



「地域まちづくり事業助成説明会」

助成事業の紹介

令和三年度に助成した事業で、既に実施報告書が提出されたものを一部紹介する。

当初計画通り実施できた事業もあるが、コロナ禍の影響で、実施時期や実施場所、さらには事業内容等を変更したものがある。

船場まつり

「講談（♡落語）と講演の会」

《当初計画通り実施》

淀屋研究会では、十月二日、船場まつりの一環として「講談（♡落語）と講演の会」を綿業会館で開催した。

第一部の古典芸能部門では、先ず、若手女流落語家No.1の露の紫が「怪気の独楽」を、続いて、講談師旭堂南龍が「出世の大盆」を語られ、従来よりエンターテインメント面の充実が図られていた。

第二部の講演では、大阪くらしの今昔館館長（大阪市大名誉教授）の谷直樹氏が「天下の台所」

と称され大阪発展の原点となった蔵屋敷の歴史を語られ、先人の知恵を学ぶことができた。

（助成額一五万円）



「たそがれコンサートWeek」

《当初計画通り実施》

北大江たそがれコンサート実行委員会では、毎年十月の一週間を「コンサートWeek」とし、地域周辺の事業所の自主開催によるライブコンサート等を開催するとともに

に、地域コミュニティの核である北大江公園や八軒家浜船着場等で野外ライブコンサートを開催してきた。

しかし、昨年、コロナ禍の影響で実施手法の変更を余儀なくされたことから、今年は計画段階から自主開催コンサートの定員を限定するとともに、野外コンサートは三十分間とし、客席を設けず街と空に向けて願いを込めて演奏する形をとり、インターネットで配信された。

(助成額二二万円)



(八軒家浜ライブ風景)

「南大江健康ウォーク」

《当初計画通り実施》



コロナ禍の影響で参加人員を絞らざるを得なかったが(八〇→五〇人)、バス二台で目的地まで移動し、平等院・庭園やあじろぎの道をウォーキングし、健康増進を図るとともに平等院の歴史を学んだ。また、源氏物語ミュージアムを見学し、平安時代の暮らしと源氏の世界を体感した。さらに亀岡に移動し、JAたわわ朝霧で黒豆・丹波しめじなどの京都を味わう食材に接し四季を感じた。

(助成額一五万円)

船場まつり

「わくわくキッズチャレンジ広場」

《実施場所・事業内容等を変更》

コロナ禍の影響で実施場所を小学校から難波神社境内に変更したことにより、事業対象者を子供から大人までに広げるとともに、事業内容も「美術教室」から「おもちゃ作り教室」に変更し、難波神社を参拝した後、大人と子供が一緒に伝統おもちゃ作りやバルーンスライム作りを楽しんだ。

(助成額八万円)



(「筒の風車」おもちゃ作り風景)

「浪華地域名曲コンサート」

《実施場所・事業内容等を変更》



コロナ禍の影響で飲食を伴う「浪華の輪 夏まつり」は中止し、「地域コンサート」を開催することにより、音楽を通じて地域住民の親睦を深め、浪華地域の新しい輪として町の活性化に繋げるため、十月十七日(日) 船場浪華会館で地域住民等を対象に「浪華地域名曲コンサート」を開催した。

(助成額七万円)

おおさか 落ち穂拾い

ーヨーロッパの都市と大阪ー

大阪人は、ロンドンやパリを訪れると心が安らぐのを感じる。それは都市の規模とともに地勢もよく似ているからである。

ロンドンには、テムズ川と港があり、小高い丘に囲まれている。大阪には、淀川（天川）や夕日が美しい海があり、生駒・信貴山系や六甲山系の緑に囲まれている。パリのセーヌ川シテ島は大阪の中之島のようなものである。

大阪は、紀元前三世紀から紀元後三世紀までは弥生文化の時代であり、四世紀の初めに仁徳天皇が難波に高津宮を創り、六世紀には聖徳太子が四天王寺を建立した。

しかし、仁徳天皇の高津宮時代、ロンドンは未だローマの植民地で、ローマ軍が駐屯していた。パリはローマ人が築いた古代都市がゲルマン人に破壊され、ローマ軍

とゲルマン人の紛争地であった。ベ
ルリンはまだ未開の地であった。



「ロンドンの街並みとテムズ川」



「パリのセーヌ川シテ島」

アングロ・サクソン人がセント・ポール大聖堂を建設したのは七世紀初めである。その後、ロンドンには商業・手工業・文化・工業・政治都市として繁栄した。

江戸はもとよりヨーロッパの大半や京都がまだ未開の地であったころ、難波は首都や副首都として栄えていたのである。

ところで、時代が下がって幕末から明治初頭にかけて来日した外国人が大坂（大阪）のまちの印象を書き残している。

安政五（一八五八）年、日英修好通商条約締結のためエルギン卿とともに来日したローレンス・オリファントは、「江戸はロンドン、京都はローマ、大坂はパリだ」と評した。それより古く安永四（一七七五）年八月から一年半の間、日本に滞在したスウェーデンの生物学者・ツンベルグも「樹木が芸術的に配置されており、大坂はパリである」と書き残した。

大阪をベニスに喩えたのはイギリスの初代駐日公使オールコックだ。また、慶応二（一八六六）年から翌年にかけて滞日したフラン

ス海軍士官のE・スエensonも次のように記している。「その数多くの運河と橋のゆえに大坂はどこかベニスに似たところがある。水上の交通は、通りのそれと同様煩雑で、これら狭い運河の光景、緑の木々や色とりどりの花に飾られた露台のある木造の家が水上にせり出している光景は、絵のように美しい」（『江戸幕末滞在記』長島要一訳）。



「イタリア・ベニスの運河」

小泉八雲が、大坂の町並みの美しさを絶賛して「ベニスのようだ」といったのは、夙に有名である。

（槇野 勝・記）